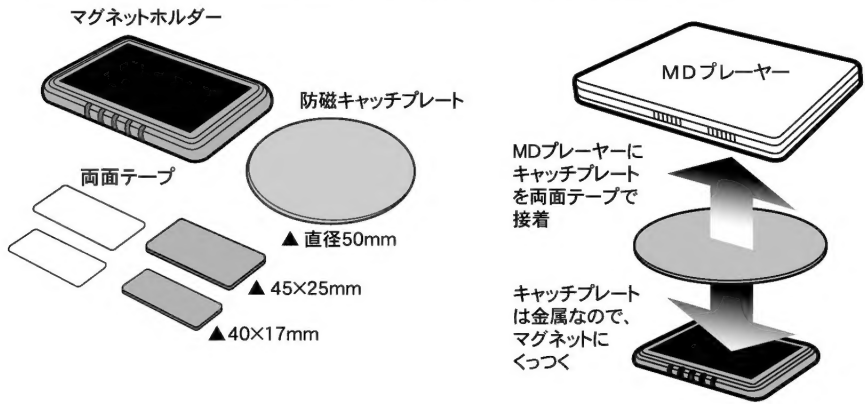
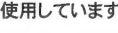


マグネットホルダーの使い方

付属のマグネットホルダーを利用すると、再生専用MDプレーヤー、リモコン等のスタンドとして使用できます。



ご使用の前に

- 本機のカーアダプターは、12V車専用です。24V車には使用しないで下さい。
- 本機はマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないで下さい。
- 接続する機器の要求電圧を確認してからご使用下さい。電圧が異なると接続した機器が故障する原因となります。
- 接続する機器の要求電圧が1.5V、3.0V、4.5V、6.0V以外(例えば5.1V)の場合、それより低い4.5Vにセットしてご使用下さい。
- エアコンの吹き出し口付近や直射日光の当たる車内に放置しないで下さい。
- ポータブル機器は、硬くて振動の多い所は避け、柔らかい面の上に置き、プレーキ時に移動しないように設置して下さい。
- カーステレオのテープ再生方式によっては、本機のデジタルカセットアダプターをお使いになれないものがあります。(例:テープ切れ検出装置付きカーステレオ、ディスプレイパネルを倒してカセットを挿入するカーステレオ)
- カーステレオによっては、デジタルカセットアダプターを使っている時、内部のギャ音が出る事がありますが異状ではありません。
- 本機のDC出力プラグは、極性統一形プラグ(EIAJ規格)を使用しています。DC INジャックに  の極性表示がある機器にのみ使用して下さい。



- 車のエンジンを停止した時や駐車時は、必ずカーアダプターをシガレットライターソケットから抜きデジタルカセットアダプターをカーステレオから取り出して下さい。

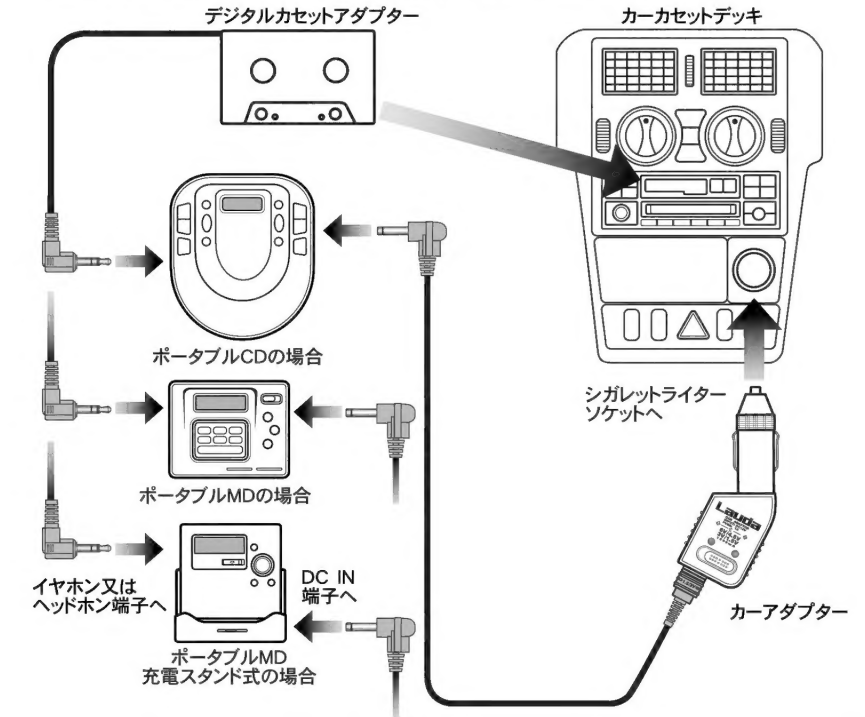
Lauda

株式会社ラウダ 神奈川県横浜市泉区上飯田町2-4-3-5 TEL. 046-263-9862 神奈川県大和市深見台4-1-1-3 E-MAIL アドレス lauda-xi@iris.or.jp

サービスセンター

接続のしかた

カーアダプターをシガレットライターソケットに差し込むと電圧表示ランプが点灯します。



⚠️ ご注意
●余っているコードは運転の支障となったり、ひっかけて断線故障の原因となりますので、まとめる等してご使用下さい。
●デジタルカセットアダプターのコードがカセット挿入口の奥に入らないように注意して下さい。
●カーアダプターを抜く時は必ずアダプター本体を持って抜いて下さい。
●車のシガレットライターソケット内部がタバコの灰やヤニで汚れていると接触不良によりカーアダプターのプラグ部が熱くなることがあります。必ず清掃してからお使い下さい。
●充電スタンド式MDプレーヤーは充電しながらプレイしないように指示されている機種があります。プレーヤーの取扱説明書の指示に従って下さい。
●乾電池を装填しているポータブル機器に充電操作を行わないで下さい。故障や電池液もれの原因になります。
●カーラジオを聞く時は、カーアダプターをシガレットライターソケットから抜いておいて下さい。雑音が入ることがあります。
⚠️ 重要
●使用後は、カーアダプターをシガレットライターソケット及び接続した機器から抜き、デジタルカセットアダプターを取り出して下さい。
●カーアダプターのプラグ金属部は汚れや油分等が付着しないよう柔らかい布やティッシュペーパー等で拭き、常にきれいな状態を保って下さい。

Lauda

車載用取付けキット

デジタルカセットアダプター+マグネットホルダー+カーアダプター

取扱説明書

この度は、お買い上げいただき有難うございます。
はじめに本取扱説明書をお読みいただき良くご理解の上、ご使用下さい。
また、後日お役に立つこともありますので必ず保存しておいて下さい。

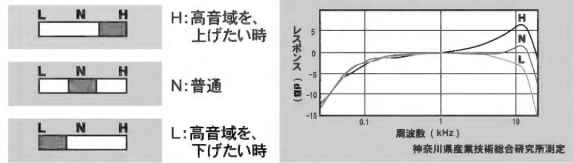
仕様

- カーアダプター
定格入力 DC 12V (12V⊖アース車専用)
定格出力 DC 1.5V、3.0V、4.5V、6.0Vの内1つ選択
定格電流 1000mA
- デジタルカセットアダプター
周波数特性 50~20,000Hz
TV専用アダプター付き
- 付属品
取扱説明書 ×1、保証書 ×1
スペアヒューズ ×1
- マグネットホルダー
防磁キャッチプレート3枚付き

デジタルカセットアダプターの使い方

デジタルカセットアダプターのプラグを、ポータブルプレーヤーのイヤホン端子に接続して下さい。
突然大きな音が出ない様に、カーステレオの音量を下げ、デジタルカセットアダプターをカセットテープと同じ要領で、カーステレオにセットして下さい。
カーステレオの音量と再生中のポータブルプレーヤーの音量を調節してお楽しみ下さい。
音質の高频に不足を感じたら補正スイッチをH側に、過剰を感じたらL側にセットして、お好みの音質を選んで下さい。(通常は補正なしのN位置です。)

補正スイッチの機能

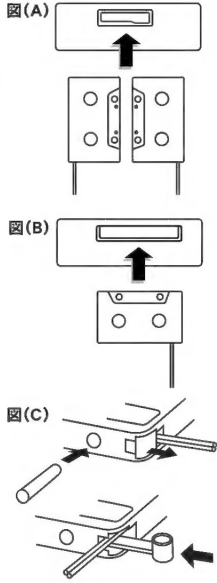


コード位置の変換方法

- (1) デジタルカセットアダプター側面の穴に付属の棒を差し込むと、コードホルダーが飛び出します。図(A)
- (2) コードを前方向に移動して、コードホルダーを押し込んで下さい。これで図(A)から図(B)の方式に変換されました。

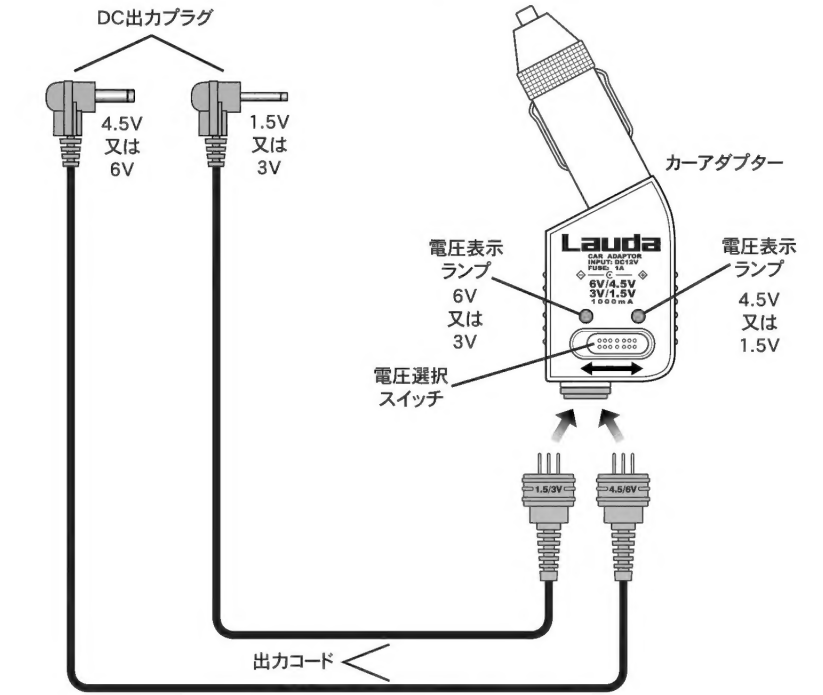
ご注意

⚠️ 警告
●本機コードを抜く時には、必ずプラグ部分を持って抜いて下さい。
●直射日光の当たる車内に放置しないで下さい。
●余っているコードは運転等の支障となったり、ひっかけて断線故障の原因となりますので、まとめる等してご使用下さい。
⚠️ 注意
●カーステレオのテープ再生方式によっては、お使いになれないものがあります。(例:テープ切れ検出装置付きカーステレオ/ディスプレイパネルを倒してカセットテープを挿入するカーステレオ)
●本機のヘッド部分の透明カバーテープには触れないで下さい。
●本機をTVに使用中、モノラルのため片方のスピーカーからしか音が出ない時には付属のTV専用アダプターをTVに差し込んで下さい。



お手持ちのポータブル機器に合わせてDC出力を切り換える

お手持ちのポータブル機器(CD、MD等)に合わせて、出力コードと電圧選択スイッチを切り換えて下さい。
出力コード2種類と電圧選択スイッチの組み合わせで4種類の要求電圧機器に対応できます。



ヒューズ交換方法

カーアダプターで正しく接続した機器が動作しなくなった場合は、カーアダプター内部のヒューズが切れていないか確認して下さい。

- ヒューズが切れた場合、次の方法で交換して下さい。
- ①シガライターソケットからカーアダプターを抜いて下さい。
- ②プラグ先端部分を回し、はずして下さい。この時スプリングをなくさないよう注意して下さい。
- ③切れたヒューズを引き出して下さい。
- ④新しいヒューズを押し込んで下さい。
- ⑤プラグ先端部分の内側にスプリングをセットして、元通りに締めて下さい。

⚠️ ご注意
●市販されている同じ定格のヒューズをお求め下さい。 【▽ 1A、125V又は250V 長さ20mm】
●定格外のヒューズを使用すると故障の原因となります。
●ヒューズ交換後も、再び切れるような場合、接続したポータブル機器の消費電流が過大な場合が考えられます。そのようなポータブル機器には使用しないで下さい。

